

地元企業の魅力発見！北九州市「インターンシップ」事業 受入企業概要書・計画書

企業概要	企業名称	アイム電機工業株式会社 注：受入れ時の書類（誓約書・覚書）に記載する「企業名称」をご記入ください。					
	代表者名 (役職・氏名)	代表取締役 小野 隆二郎 注：受入れ時の書類（誓約書・覚書）に記載する「代表者名」をご記入ください。					
	本社所在地	〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石 3 番 4 号					
	会社URL	http://www.eimpump.co.jp					
	従業員数	132 名					
	事業内容	水中ポンプ・水中モーターなどの産業用水処理機器の専門メーカーで、国内のみならず広く海外へも展開しています。 (業種：はん用機械製造業)					
書類送付先等	送付先 (上記と異なる場合のみ)	〒807-0001 福岡県遠賀郡水巻町猪熊 10-2-16					
	担当部署名	管理部					
	担当者名 (役職・氏名)	取締役管理部長 川野 宏					
	電話番号	093-202-4141					
	メールアドレス	hiroshi_kawano@eimpump.co.jp					
学生の申込条件等	対象学生	大学院	大学	短大	専門	高専	
		●	●	●	●	●	
	希望学部	☒ 学部不問 ☐ 希望学部 () ⇒理系学部生の受入れ ☒ 可 (基本 2 週間で、内容は別途協議します)					
	受入れに伴う選考	☒ なし ☐ <u>あり</u> ↓ マッチング後に ☐ 書類選考あり(合否あり) ☐ 企業面談あり(合否なし) ☐ 企業面接あり(合否あり)					
	外国人留学生	☐ 不可 ☒ <u>可</u> ↓ 日本語レベル ☐ 挨拶程度 ☐ 日常会話ができる ☒ 日本語能力レベル N2 認定 ☐ 日本語能力レベル N1 認定					
	募集方法	☐ 他媒体なし ☒ 他媒体あり (媒体名：リクナビ、マイナビ他)					
	その他条件	特になし					
セールスポイント・学生へのメッセージ		産業や社会インフラを中心に B to B の展開をしています。主力の「水中ポンプ」は業界トップクラスの製品群と実績を有し、また売上の 3 割は海外向けとなっています。「ものづくり」「B to B」「国内外営業」「貿易実務」等に関心がある方はどうぞ。					

実 習 内 容

1 実習の条件等

		内 容
実 習 期 間		2023 年 8 月 21 日（ 月 ） ～ 9 月 29 日（ 金 ） 上記の期間内で 5 日または 10 日間で実施
商工会議所経由の 受 入 人 数		各日程（ 2 ）名、合計（ 6 ）名
受 入 場 所	部署名・職種	九州支店（国内営業）、海外部（海外営業）、設計・開発（開発部）
	所 在 地 等	〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石 3 番 4 号 九州支店 〒807-0001 福岡県遠賀郡水巻町猪熊 10-2-16 海外部・開発部
	交 通 手 段	◆九州支店 JR 黒崎駅下車 徒歩 7 分（安川電機本社東隣） ◆海外部・開発部（水巻工場内） JR 折尾駅下車、北九州市営バス 18 分（向田営業所行・猪熊北下車すぐ）
受 入 条 件	1 日の実習時間	8 時 30 分 ～ 17 時 00 分（うち休憩 60 分）
	期 間 中 の 休 日	☒ なし ☐ あり（ 2 週間の場合は、土日が休みで実働 10 日間 ）
	日給・時給の支給	☒ なし ☐ あり（ 日給… 円 / 時給… 円/時 ）
	交通費等の支給	☐ なし ☒ あり（ 昼食は提供しますので準備は不要です ）

2 実習プログラム

日程	内 容	テ ー マ
初 日	・朝礼参加、自己紹介（本人及び社員） ・会社概要説明 ・ビジネスマナー ・営業について（役割、仕事内容、組織等） ・ポンプの基礎知識、商品説明、見積り等について	弊社の事、仕事の概要を知る。 ビジネス、営業のマナーを知る 商品を知らないとは仕事はできない （技術的要素が少し入ります。）
2 日 目 以 降	・国内営業研修 ① 機種選定、見積書作成、管理システム ② 営業同行、顧客訪問、営業マナー ③ 現場見学（当社ポンプ設置場所） ・海外営業研修 ① 貿易実務（輸出書類作成、電話応対等） ② 通関業務現地見学（門司港輸出現場）	原則、国内・海外の両方を経験する 訪問準備⇒顧客訪問⇒事務処理を 実際に経験する。 海外向け書類、メール等を実際に 作成してみる 実際の通関現場を見学する。
最 終 日	インターンシップ実習発表会まとめ作業 ・工場見学（水巻工場）・ ・フリーディスカッション（若手社員との） ・インターンシップを終えて（実習発表会）	プレゼン資料を作成し発表する PP での作成方法、まとめ方、 プレゼン練習等 お互いの考え、アイデア等を聞く 座談会での質問等

※実習内容は予定です。変更の可能性もありますのでご了承ください。